



学塾通信 9月号 (第129回)

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

9月18日(月・祝)は祝日開校日です。通常授業を実施します。

9月29日(金)は通常授業はありません。

受験生はいよいよ学校を絞り込む時期が迫ってきました。中学受験生は秋のプレテストや模試の結果で、高校受験生は10月・11月の実力テストや模試の結果を元に受験校の選定をしていきます。

何を基準に学校を選んで良いのかわからない。このような言葉を塾生から聞くことがあります。さすがに「学力に関係なく自分が行きたいところへ」という時期ではないため、現状の学力を参考にした上で選択できそうな学校から探していくことになるでしょう。その上で、何かひとつ「ここが良いな」と思えるものがあれば、その学校は受験校の候補です。

校舎や設備・部活動、附属の大学、卒業後の進路、立地などを参考に絞っていきましょう。

先日、薬剤師を志している塾生が、高校・大学と9年間で薬剤師育成プログラムを実施している学校を見学していました。とても良い選択ができていると思います。

春先からいろいろな学校の説明会や見学会に参加してきましたが、時代の流れを反映しているのでしょうか。今年度は多くの学校が国際・グローバルなどの英語に特化したコースを始めるといった説明が多くありました。多くの学校が同じように取り入れ始めるのも興味深いです。

これから受験勉強が本格化するにあたり、受験生には学習内容・学習時間・知識の定着について、これまで以上に厳しい基準で接していきます。

受験生にはもっともっと受験に向き合う姿勢を見せて欲しいです。最初から気持ちで負けていないでしょうか。しんどいのはみんな同じ、不安な気持ちも同じです。違うのは「(しんどい・不安)だからしない」と「(しんどい・不安)それでも頑張ろう」の気持ちの差です。

今、やらなくていつ頑張るのか。今、頑張れない人がこれから先に頑張れるのか。

ここでつく差はどこで取り返すのか。今一度考えて奮起して欲しいです。



○保護者面談について(随時受け付けています。)

面談を希望される方は info@gakujiyuku.com 宛に連絡をお願いいたします。
日程調整をいたします。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾の Twitter にて配信しています。

○教室への連絡について

教室への連絡は、一斉配信のメールアドレス宛に要件を送っていただいても教室には届きません。
お手数ですが info@gakujiyuku.com 宛をお願いいたします。
メール確認後は、当日・遅くとも翌日までには返信しています。教室からの返信が無い場合は、一斉配信宛に届いている可能性があります。一度ご確認をお願いいたします。

☆小学生☆

夏期講習会で学習をしている様子を見てみると「塾生自身が思っている以上に、過去に学習したことを忘れていく」と感じる事が多くありました。中高生のように定期的にテストがあれば復習の機会もあるのですが、小学生は確認の機会が少ないため、過去に学習したことが忘れがちになるのでしょうか。このような意味でも長期休暇中の復習の大切さがわかると思います。

学塾の小学生の授業でも、特に高学年の生徒には中学生以降の学習を意識して授業をしています。例年の流れでいくと遅くとも年明けの3月からは中学生の予習を1ヶ月間行い、余裕を持って中学内容に入ることができるようにしています。4月には初めての定期テストを前に、テスト対策の説明会を行い5月の中間テストを迎えています。

各中学校の成績分布を見ているとかなり差がある2極化になっています。小学生で学んだことへの理解。日々学習する習慣。中学校の学習に対する意識。この3つが中学校に進学後の学習にも十分に対応していくために必要なことです。6年生のみなさんは残り期間を有効に使い、中学校準備を進めてください。

☆中学受験生☆

入試まで残り半年を切りました。6年生は新たに学ぶことを終え、ここからは実戦形式の学習がスタートします。問題を解いたあとの見直し・やり直しを大切にしてください。間違えていた問題を改めて解き直すだけでなく、正解していた問題も、もう少しスマートに解くことができないかどうかまで考えてみましょう。もちろん授業内でもアドバイスはしていきます。

試験時間が決まっている以上、たとえ正解であったとしても1間に多くの時間をかけてしまうと全体として合格点を取ることができなくなる可能性があります。

入試当日に合格点を取るために、これまで学んできた知識を確実なものにしましょう。

10月末には受験校を決めて、残り3か月で傾向と対策を十分に行っていきます。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト(5年生・6年生)

8月27日(日)

模試受験後は必ずやり直しをしましょう。

☆中学1・2年生☆

【1年生】中学校生活にも慣れ、良い意味で肩の力を抜いて学校生活を送ることができているように思います。逆に課題としては、いろいろなことが少しいい加減になってしまっているように見えます。思い描いていた中学生活が日常になることで、最初のような目標や意欲も薄れているのかもしれませんが。

2学期は学習内容や子どもたちの気持ちの変化により、1学期より学年平均点が20点ほど下がります。毎年、そのような傾向があるということを知った上で、自己ベストを更新できるようにしっかりと準備をしていきましょう。

【2年生】毎週実施している10分テストで、一度解いた問題は繰り返し練習をしなければ忘れてしまうということを実感していると思います。だからこそ、日々の学習が大切なのです。

2学期は中学校生活も折り返しです。中学卒業後の進路を考えるにあたり、教室にある入試問題を見る時間を取ってください。(解く必要はありません)入試で求められているレベルを知ることによって、これから各教科の何を伸ばしていく必要があるのかを理解できると思います。

☆高校受験生☆

9月から模試の受験が必須になるため、模試の受験について大切なことを伝えておきます。
まず何のために模試を受験するのかをはっきりさせることです。同じ模擬試験でも9月に受験をすることと11月に受験をするのでは受験の目的が違います。
また、結果に一喜一憂しすぎないことです。一番良くないのは、結果だけ見て「偏差値が〇〇だった」「合否判定が△△だった」で終わることです。
間違えた問題を見直すこと、特に多くの人が正解している問題については必ずやり直しをしましょう。
そして模試をつかって知識の定着を確認することです。模試に出て来た単元で理解不十分だと思えば、その単元をやり直しましょう。
普段使っている塾の教材で基本を確認し、他の問題集で類題を解いてください。そのような意味では模試は教材と考えても良いです。

○令和6年度大阪府公立高等学校アドミッションポリシー(求める人物像)並びに学力検査問題の成績及び調査書の評定にかけるタイプが発表されています。詳しくは大阪府のホームページをご覧ください。(7月19日のTwitter @gakujuyukuhorie でもリンクを貼っています。)

○中3 塾長講座について

課題テスト 2023年 9月2日(土) 17時45分～19時00分

課題テスト 英単語・理科・社会・漢字

課題テスト実施後 五ツ木の問題を練習します。

※原則全員参加でお願いいたします。
部活動などで欠席される場合は欠席届をご提出ください。

○模擬テストについて

第4回 五ツ木模試 9月10日(日) 必須回

全員申込書の提出をお願いします。(準備が整い次第配布します。)

☆大学受験生☆

今年の高校3年生の多くが推薦での進学となり、一般受験の半年前にも関わらず多くの生徒が進路を決めています。英検の保有が推薦の条件になっているところもあり、中学受験・高校受験・大学受験ともに英検の重要度が増しているように思います。

高校卒業から社会にでるまでの時間は人生において本当に貴重であると、自分自身を振り返っても思います。大学生・専門学校生の間は高校時代よりできることも増え、行動範囲も広がってくると思います。ぜひ、いろいろなものを見て感じ、自分が何で社会に貢献していきたいのかを考える時間にしてもらえたらと思います。これからみんなの活躍を楽しみにしています。

～あとがき～

先日、高校野球大阪大会の決勝戦を観に行ってきました。

大阪桐蔭高校と履正社高校の試合はとても高いレベルの試合になりました。

試合後のインタビューで印象に残ったのは「3年間辛いことの方が多かった」という大阪桐蔭の投手の言葉です。1年生秋、2年生秋と明治神宮大会で優勝し、2年春の選抜甲子園で優勝、昨年度の夏の甲子園ではベスト8、今春の選抜甲子園でベスト4と華々しい成果を残している選手です。野球少年たちからは憧れられる存在の選手でさえ、華やかなことだけではなく多くの物を背負ってきたことがわかる正直な言葉です。自ら望んだ道だとしても理想と現実にはギャップがあり、そのギャップを埋める過程において思ったようにいかないことも多々あったのでしょう。

目標達成に向けて頑張り抜いた高校球児に敬意を表します。

2023年度 塾生募集について

お友達紹介キャンペーン

紹介された方 入会金無料・紹介者 3000円分のクオカード

【高1～3】	若干名
【高校受験 中3】	1名欠員がでたため追加募集
【高校受験 中2】	募集終了
【高校受験 中1】	3名
【中学受験 小6】	募集終了
【中学受験 小5】	若干名
【非受験 小学生】	若干名